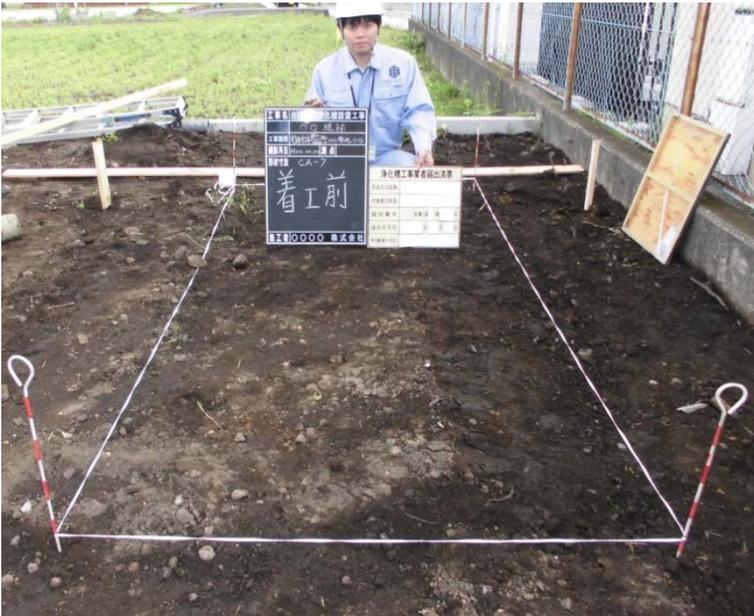


1 着工前（浄化槽設備士監督確認）



- ・ 工事着工日と同日に撮影すること。
- ・ 設置予定地において、監督する浄化槽設備士の顔が分かるように撮影すること。
- ・ 黒板と併せて浄化槽工事業者登録票を撮影すること。

2 掘削状況（床付高）



- ・ スケールをあて、丁張りから床付までの深さを測定すること。
- ・ スケールが床付と接地している状況が分かるように撮影すること。



目盛部分が判別できるように撮影すること。

3 砕石作業



転圧の作業状況を、転圧機が写り込むように撮影すること。

4 基礎砕石（厚み計測）



- スケールをあて、丁張りから転圧後の基礎砕石天端までの深さを測定すること。
- スケールが基礎砕石部分と接地している状況が分かるように撮影すること。



目盛部分が判別できるように撮影すること。

5 基礎コンクリート（型枠配筋）



- 基礎コンクリートの配筋状況が分かるように撮影すること。
- スペーサーを配置して、その上に配筋を設置すること。

6 基礎コンクリート（厚み計測）



- スケールをあて、丁張りから基礎コンクリート天端までの深さを測定すること。
- スケールが基礎コンクリート部分と接地している状況が分かるように撮影すること。



目盛部分が判別できるように撮影すること。

7 基礎コンクリート（寸法計測）



基礎コンクリート全体の寸法が分かるスケールをあてて撮影すること。（下限切れに注意）

8 浄化槽搬入



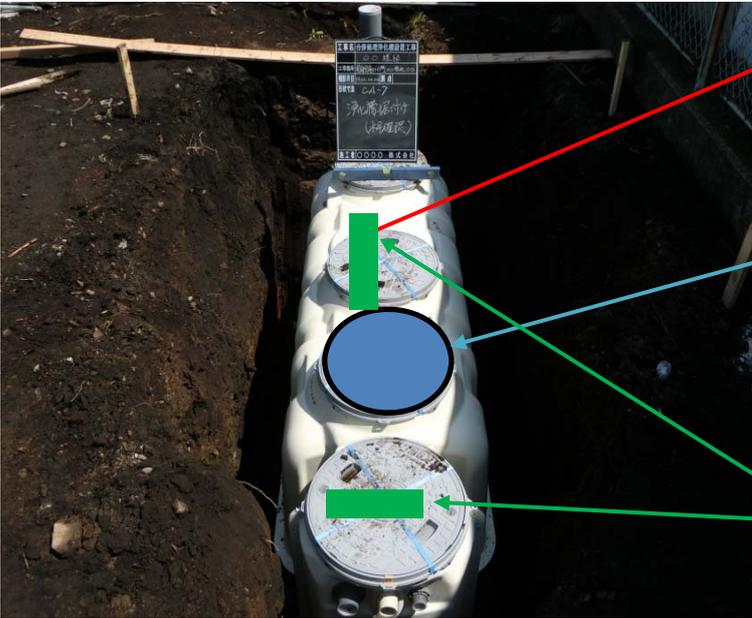
メーカー・製品名・人槽が分かるように浄化槽全体を撮影すること。

9 浄化槽水張り



ホースから槽内に水を注入している状況を撮影すること。

10 浄化槽水平確認



・水準器をあて、水平確認を行っている状況を撮影すること。

・マンホールの蓋を開放して満水状態を撮影すること。

水準器

11 水締め埋戻し



埋戻し部分に水を掛けている状況を撮影すること。

12 埋戻しつき固め



埋戻し後、転圧している状況を、転圧機が写り込むように撮影すること。

1 3 スラブ配筋



スラブの配筋状態を撮影すること。

1 4 嵩上げ高確認



スケールをあて、黒板に嵩上げ高値を記入して撮影すること。(嵩上げ高は300mm以下)

1 5 スラブ打設完了 (完了)



コンクリート打ち完了後の浄化槽スラブ全体を撮影すること。